

災害時の情報伝達

はじめに

吉岡町LINE公式アカウント

町では、「LINE(ライン)」による町政情報などの情報発信を行っています。皆さんの友だち申請をお待ちしています。



- (1) 左記の二次元コードを読み取り、LINEアプリを開きます。
 - (2) 「追加」ボタンをタップしてください。
- ※発信する内容は「よしおかほっとメール」とは異なります

よしおかほっとメール

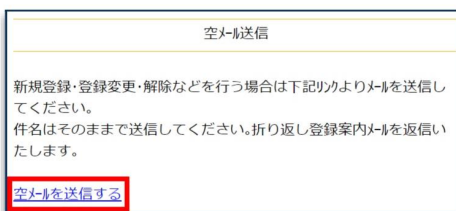
本メール配信サービスは、登録した携帯電話やスマートフォン、パソコンのメールアドレスへ一斉にメッセージを送信するサービスです。登録時に受信したい内容を選択することができます。気象情報の警報、地震情報(震度3以上)、火災情報などが24時間自動配信されます。

空メールを送信します。

サイトにアクセスし、「空メールを送信する」から空メールを送信します。

▼フィーチャーフォン(ガラケー)の場合

<https://plus.sugumail.com/m/yoshioka/home>



▼共通

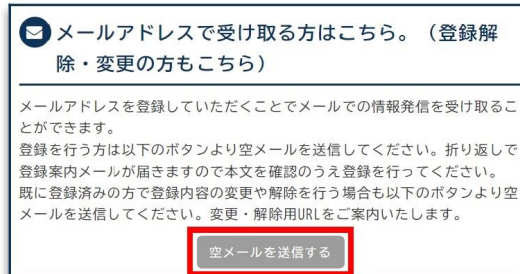
「空メールを送信する」を押し、メール画面で何も入力せず「メールを送信してください」。

※メールが起動しない場合は、手でメールを立ち上げ、下記アドレスに空メールを送信してください。

t-yoshioka@sg-p.jp

▼PC・スマートフォンの場合

<https://plus.sugumail.com/usr/yoshioka/home>



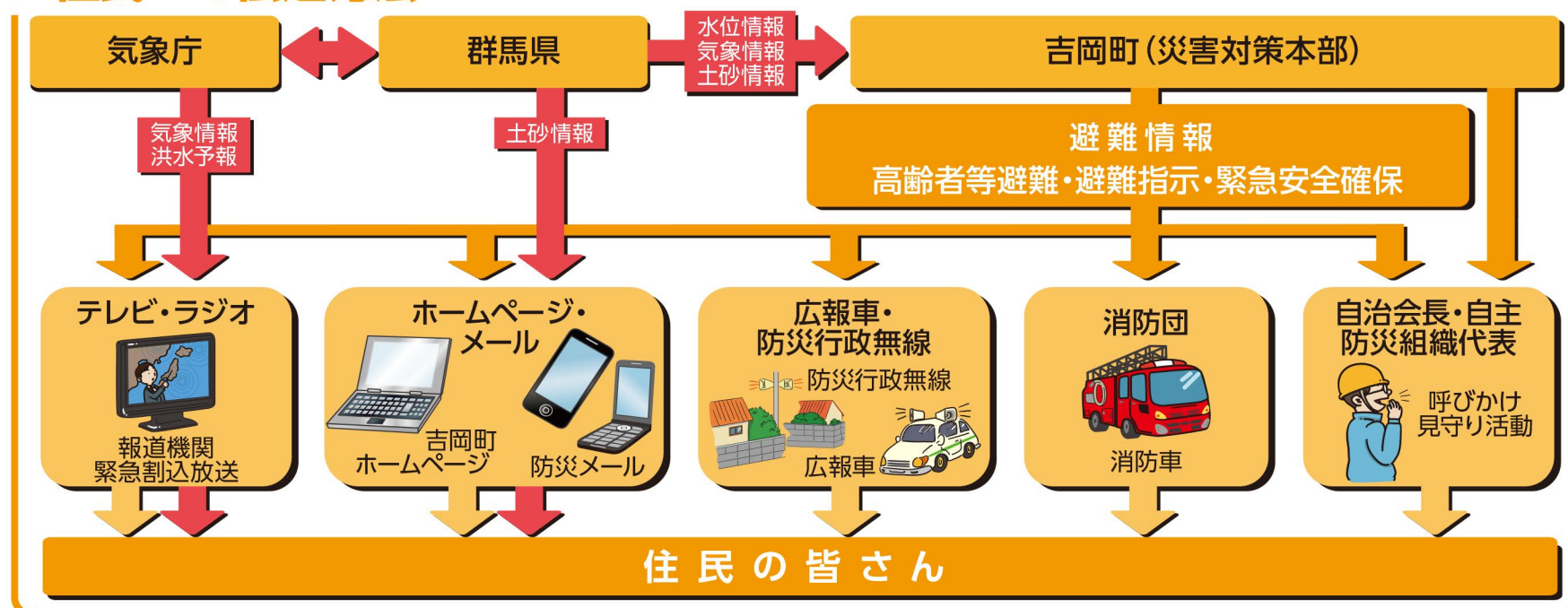
緊急速報メール

緊急速報メール(エリアメール)とは携帯電話やスマートフォン向けの災害情報伝達手段で、吉岡町内に滞在する、緊急速報メール受信機能を持つ携帯電話やスマートフォンに情報を一斉に配信するシステムです。

◆情報を集めましょう◆

<h4>▼群馬テレビ</h4> <p>①リモコンのdボタンを押す ②「市町村情報」を選択する</p> <p>災害情報が確認できます</p>	<h4>▼かわみるぐんま</h4> <p>群馬県内の河川水位、雨量、ダム、ライブカメラの情報や、予測雨量情報など</p>	<h4>▼群馬県水位雨量情報システム</h4> <p>群馬県内の雨量・水位・ダム情報など</p>	<h4>▼気象庁</h4> <p>防災情報、天気、キキクル(危険度分布)、大雨・大雪、地震・火山情報など</p>	<h4>▼川の防災情報</h4> <p>カメラ画像、河川の観測水位、水位予測など</p>
---	--	--	--	--

▼住民への伝達方法



※防災行政無線については、戸別受信機の貸し出しがあります。詳しくは総務課(54-3111)までお問い合わせください。

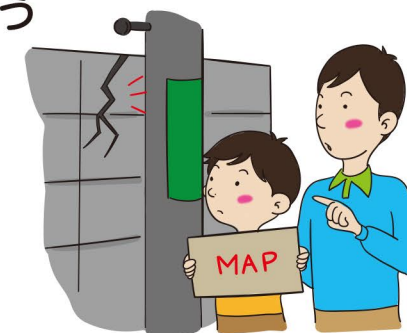
本書は、いつ起こるかもしれないさまざまな災害に対し、事前に備えることを目的として作成しました。予測不可能な災害の被害を最小限にとどめるため、日ごろから内容に目を通し理解を深めていきましょう。また、本書の特徴として、災害時に持ち運びができるように冊子型としています。ヒモなどでつるし身近に置き、緊急時に持ち出してご活用ください。

もくじ

● 5段階の警戒レベル	1	● 地震対策	24
● 避難行動判定フロー	2	● 風水害対策	25・26
● マイ・タイムライン	3	● 土砂災害対策	27
● 感染症対策	4	● 火災対策	28
● ハザードマップの見方	5	● 雪害対策	29
● 避難所一覧	6	● 地域ぐるみで防災に取り組もう	30
● 全体図	7・8	● 自宅にとどまった場合の備え	31
● 詳細図1~6	9~20	● 非常時持出品・備蓄品	32
● ため池ハザードマップ	21・22	● わが家の「緊急・救急情報」防災メモ	裏表紙
● 揺れやすさマップ	23		

ハザードマップの活用方法について

- 1 住んでいる場所と予想される危険箇所を地図上で確認しましょう
- 2 避難所・避難場所を確認しましょう
- 3 避難経路を考えてみましょう
- 4 家族や周辺住民と情報を共有しましょう



家族みんなで防災会議

災害は家族が一緒にいるときに起こるとは限りません。いざというときにあわてず行動できるよう、本書を活用いただき、家族で普段から話し合っておきましょう。

- 家の中で一番安全な場所
- 家族一人ひとりの役割分担(安否確認、非常時持出品・備蓄品のチェック)
- 避難所・避難場所、避難経路(自宅と避難所・避難場所を確認)
- 自宅付近の災害リスク、危険箇所の確認
- 災害が起こったときの身の守り方
- 家族が離ればなれだったときの連絡手段、集合場所
- 要配慮者(高齢者、障がい者、乳幼児、妊産婦など)のサポートと避難方法

